

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワーカーライフバランスフェスタ東京2010 WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2010

受賞
部門

多様な勤務形態導入部門



ケア・プランニング

会社概要

会社名 有限会社 ケア・プランニング

代表者名 中原 修二郎

設立(創業) 2003年3月

所在地 〒116-0002 東京都荒川区荒川4-9-11

TEL / FAX 03-3805-6369 / 03-3805-6379

従業員数 43名

URL <http://www.best-kaigo.com/>



企業理念

地域を大切に、ひとりひとりを大切に

介護保険法その他関連法令の下、地域で暮らす高齢者と障害を持つ方が自己の持てる能力を活かしながら、住み慣れた場所で、できるだけ安全で安心な生活ができるよう支援することを目的に事業を開拓しています。利用者にとって必要で適切なサービスを安定的に提供することが私達の使命です。



事業内容

大切な人のための真心ケアサービス

当社は、ケアプラン作成、訪問介護と訪問看護を的確にリンクさせ、それぞれの専門職が、必要なサービスを提供しています。また地域の皆様が、ご自宅で安寧に暮らし続けていただけるよう、常に他の関連諸機関との連携を取りながら、変化する状況にも迅速かつ柔軟に対応する、真心安心の訪問介護・看護サービスを提供しています。

訪問介護サービス

通所介護サービス

訪問看護サービス

居宅介護支援事業

福祉用具貸与



受賞
部門

多様な勤務形態導入部門



目的・理念

ひとりの“出来る力”を集めて 小さな会社の“出来る力”を大きくしよう！

当社で働く社員の生活も長いスパンで支援することを考えています。様々な年齢の仲間やお客様、家族と日々触れ合い、働き、暮らしていくこと、それが多様であればあるほど、私たちが人間として成長するための栄養が豊かになるものと信じています。一人ひとりの社員の成長が結集し、企業として大きなサービスを生み出しています。



取組内容

パートタイマーの活用

パートタイマーについても、研修、健康診断の機会提供に加え、業務に関する上級資格取得を支援しています。



兼務体制

複数資格をもつ社員には、できる限り兼務を奨励しています。1人の社員が複数の専門的視点で業務を見つめ直すことができ、サービス向上が図れるというメリットがあります。



定年延長(70歳まで)

定年年齢を70歳に延長しました。優秀で能力ある人材についてはその後の再雇用契約も可能です。



家族事情を考慮した休日ローテーション

社員の家庭の事情に合わせた、公平なローテーション体制。

フレックスタイム制

直接介護や看護業務に携わらない事務社員には、フレックスタイム制を活用しています。



正社員登用制度

実績を積んだパート勤務者には、正社員登用制度があります。

若年者トライアル雇用制度への参加

スクーリングや実習への出席を支援しています。

受賞
部門

多様な勤務形態導入部門



実現のポイント

適材適所の人材配置

入社時に各人の持つ経験や資格、また本人がどのような働き方を希望しているかを考慮して、その人に最もふさわしく、また会社にとってもできるだけその人材を活用できる働き方を話し合いの上、選んでいます。



弱みを強みに変える

人材確保は中小事業所にとって最大の悩みとなっていますが、この状況を弱みや脅威としてのみ捉えるのではなく、積極的に事業所の特徴や強みに転換しています。若年層の雇用問題、中高年齢層のリストラ問題も弊社にとって良い人材を集め育てる機会となっています。



複数資格を持つ職員への兼務推奨

複数の資格を持つ者に対しては兼務を勧めており、居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問看護の各事業所でそれぞれの資格能力を発揮することができます。



定年制の延長

団塊世代の人材を社会的資源として捉え、いち早く定年を延長しました。これにより、幅広い年齢層の社員が互いに学びあうことができる社内環境が生まれつつあります。

従業員の意見

職場への効果

- ・やる気を持ったスタッフが増えました。
- ・求人の際に幅がひろがり、応募者が増えました。



会社の姿勢や方針について評価できる点

- ・社員一人ひとりのライフスタイルに合った勤務形態を可能にしてくれた点です。
- ・資格取得のための学習を会社が支援してくれる点です。
- ・定年が延長され、仕事においても生活においても、これまでより長い展望を持つことができるようになりました。



生活や働き方への影響

- ・仕事の効率を考えながら業務を行うようになりました。
- ・目的を明確にして仕事ができるようになりました。
- ・仕事と個人の生活のバランスを考え、どちらも重要と考えるようになりました。



職場での周知の方法

- ・入社前の面接時と入社時に説明されます。
- ・また、場合によっては直接所長または上司から説明があります。
- ・定期カンファレンスや定期研修時に非常勤を含む全社員に説明があります。